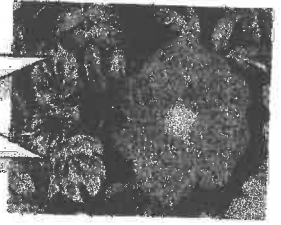




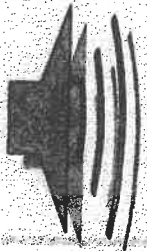
# ようこそ! 「はまなす」



KHJ親の会・北海道「はまなす」

今年は雪解けが早く、札幌市では3月29日に積雪がゼロとなり、氷割りをする事もなく除雪作業から解放されました。4月中旬は夏日のような暖かい日が多く、花見が早くできるかなとの思いで、高校時の友人と3人で赤平のランフェスタを見に行き、帰りに石狩マクンベツ湿原の水芭蕉を楽しんできました。道内の桜の開花も始まったので、花見に出かけたいと思っています。

～北郷～



## 次 回 月 例 会 の ご 案 内

- ・ 日 時 : 平成30年5月26日 (土) 午後1時30分～
- ・ 会 場 : 札幌市ボランティア活動センター 研修室 B
- ・ 資料代 : 会員300円 (1家族)・非会員500円
- ・ 若者が集う部屋「すなはま」 : 活動室 (無料)



☆5月以降の例会開催日→6月23日【札幌市若者支援総合センター】: 7月28日【】

§「すなはま」の部屋 →6月23日【札幌市若者支援総合センター】: 7月28日【】

### ◆「はまなす」からのお知らせ

◎「はまなす」無料相談会&おしゃべりタイム”

日時: 毎月第2土曜日 PM1:00～4:00 5月は12日(土)です。

場所: 札幌市ボランティア活動センター 活動室

(中央区大通西19丁目札幌市社会福祉総合センター4階)

◎今月(4月)からKHJ北海道「はまなす」の平成30年度が始まります。会員登録の更新と年会費3000円の納入をお願いします。尚、年会費を6月末日までに納入いただけなかった場合は会報等の発送を停止させていただきますのでよろしくお願いします。

◎ひきこもりが長期高齢化化する中で「8050問題」が全国で表面化し、今年1月に札幌市内のアパートで82歳の母親とひきこもりの52歳の娘さんが孤立死した事が報道されました。この事で、特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会として『ひきこもり長期高齢化に対する声明文』を出しましたのでお報せします。(別紙)

◆NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワークが平成29年度公益財団法人日本社会福祉弘済会社会福祉助成金事業「当事者から捉えるひきこもり回復後における就労定着促進調査研究事業報告書」を発行しました。(2018年3月30日付)  
道内在住のひきこもり当事者7名のインタビュー調査報告は、就業については困難さも抱えています。ひきこもり者の気持ちを理解するのに参考になると思いました。また、集团的討論「ピアが織りなすチカラとともに働き合うジョブサポート」は全国からの代表6名の発表報告で、ひきこもり経験者の就業に対する視点がそれぞれに興味深いものがありました。この報告書に関しては当NPO法人へお問い合わせ下さい。

◆『北方ジャーナル』5月号の記事、ルポ「ひきこもり」③(深刻化する「8050問題」への処方箋ー“親子の共倒れ”を未然に防ぎ、「SOSキャッチ」の対策をー)をお届けします。(別紙)

※ <http://hokkaidou-hamanasu.com/>